

記入例



様式第14号

工事着手届

書類の提出日は、契約日と同じ日を記入

平成 21年 7月 7日

津山市長 宮地昭範 殿

請負人 住所 津山市山北520

株式会社 〇〇建設
氏名 代表取締役 〇〇 〇〇



下記のとおり着手しますのでお届けします。

工事名は、よく確認の上、正確に記入
工事名の前に年度はつけない。

1 工事名 市道△△△△号線改良工事その1

2 工事場所 津山市 山北ほか 地内

必ず「津山市 〇〇 地内」と記入。
「ほか」は平仮名で記入。

3 請負金額 \3,360,000 円

4 契約年月日 平成 21年 7月 7日

5 着手年月日 平成 21年 7月 7日

着手日は、契約日と同じ日を記入

随意契約の場合は、別途指定する日。
入札案件（300万円未満）の場合は、入札日翌日。
入札案件（300万円以上）の場合は、契約保証金入金日。

[illegible]

記入例

様式第15号



現場代理人 主任技術者 選任届

書類の提出日は、契約日と同じ日を記入

平成21年 7月 7日

津山市長 宮地昭範 殿

工事名は、よく確認の上、正確に記入
工事名の前に年度はつけない。

津山市山北52

株式会社 ○○建設

請負人 代表取締役



工事名	市道△△△△号線改良工事その1									
工事場所	津山市 山北ほか 地内									
請負金額			¥	3	3	6	0	0	0	0
着手	平成21年 7月 7日									
完成	平成21年 10月 3日									

必ず「津山市 ○○ 地内」と記入。「ほか」は平仮名で記入。

現場代理人

上記の工事に対する主任技術者を津山市契約規則第59条に基づき下記のとおりお届けします。
監理技術者

着手日は、契約日と同じ日を記入

現場代理人及び技術者の住所は必ず記入。

現場代理人 住所 津山市×××

氏名 ○ ○ ○ ○

主任技術者 住所 津山市△△△

氏名 ○ ○ ○ ○

(資格 1級土木施工管理技士)

監理技術者 住所

氏名

(資格)

選任した技術者の当該工事に対して、有効な資格を記入。

下請の合計が3,000万円（建築一式工事の場合は4,500万円）以上になる場合、又は監理技術者の配置を指定している場合は、監理技術者を選任。その他の場合は、監理資格の有無に関わらず、主任技術者として選任。

記入例

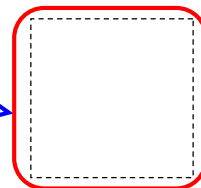
様式第3号

(300万円未満の工事請負に使用する。)

工事名は、よく確認の上、正確に記入
工事名の前に年度はつけない。



2部作成したものの
1部に請負金額に応
じた収入印紙を貼付
のうえ、消印を押す
こと



工 事 請 負 契 約 書

1 工 事 名	市道△△△△号線改良工事その1			必ず「津山市 ○○ 地内」と記入。「ほか」は平仮名で記入。	
2 工 事 場 所	津 山 市	山北ほか	地 内		
3 工 期	着 手	平成 21年	7月	7日	着手日は、契約日と同じ日を記入
	完 成	平成 21年	10月	31日	
4 請 負 金 額	¥2,730,000円			消費税法における課税事業者は必ず記入。免税事業者については、記入しないこと。	
	(うち取引に係る消費税額 ¥130,000円)				
5 契約保証金	免 除				
6 部分払回数	工期内に		0 回		

上記により工事を請負います。については津山市契約規則、関係書類（設計書・仕様書・注文書・図面）見本及び現場等承諾のうえ工期内に工事を完成することを引き受けます。もし違背したときはこの規則の定めるところにより処分を受けても異議はありません。

平成 21年 7月 7日

随意契約の場合は、別途指定する日。
入札案件の場合は、入札日翌日。

発注者 津山市山北520番地

津山市

津山市長 宮 地 昭 範

請負人 住 所 津山市山北520

株式会社 ○○建設

氏 名 代表取締役 ○○建設



記入例



様式契1号 (300万円以上の工事請負に使用する。)

2部作成したものの1部に請負金額に応じた収入印紙を貼付のうえ、消印を押すこと

工事請負契約書

工事名は、よく確認の上、正確に記入
工事名の前に年度はつけない。

1 工 事 名	市道△△△△号線改良工事その1												
2 工 事 場 所	津山市 山北ほか 地内												
3 工 事 内 容	別添設計図書のとおり												
4 工 期	着 工 平成 21年 7月 7日 完 成 平成 21年 10月 31日												
5 請 負 金 額	算用数字で記入すること。 金額の頭に「止印」をすること。				億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
					¥	3	3	6	0	0	0	0	
	うち取引に係る消費税額												
	¥160,000 円												
6 請 負 者	津山市山北520 株式会社 ○○建設 代表取締役 ○○ ○○												
7 契約保証金額	¥15,750,000 円 免除												
8 部 分 払	工期内に 1 回以内 (前払金含む)												
9 契約年月日	平成 21年 7月 7日												

必ず「津山市 ○○ 地内」と記入。「ほか」は平仮名で記入。

着工日は、契約日と同じ日を記入

消費税法における課税事業者は必ず記入。免税事業者については、記入しないこと。

は、消費税法第28条第1項及び第29条のもので、請負代金額に5/105を乗じて得た額で記入する。(消費税の負担は、請負者が課税業者である場合に使用する。)

必ず請負者名を記入。

契約保証を必要とする場合は、必ず記入。

契約保証を必要とする場合は、契約保証金入金日。必要としない場合は、別途指定する日。

記入例

2 前項の紛争を解決するため要する費用の負担については、甲・乙協議して定める。

(補 則)

第46条 この契約書（変更契約書を含む。）の作成に必要な費用は、すべて乙の負担とする。

第47条 この契約書に定めのない事項については、必要に応じて甲・乙協議して定めるものとする。

この契約の締結の証として本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入。

平成 21年 7月 7日

甲 発注者 津山市山北520

津山市

津山市長 宮地 昭 範 (印)

乙 請負者 住 所 津山市山北520

株式会社

氏名

代表取締役



※ダウンロードした契約書は、A4両面印刷又はA3二つ折で作成し、必ず袋綴じにして作成すること。

記入例



課税事業者届出書 免税

書類の提出日は、契約日と
同じ日を記入

平成 21 年 7 月 7 日

津山市長 宮地 昭範 殿

住 所 津山市山北520

株式会社 〇〇建設
氏 名 代表取締役 〇〇 〇



下記の期間については、消費税法の

課税事業者

免税事業者

課税事業者又は免税事業者
のどちらかを○で囲む。

であるのでその旨届出します。

記

課税期間（免税期間）については、その
期間内に工期が全て含まれる場合は記入。
そうでない場合は、空欄で提出を。

課税期間（免税期間）	自	平成	年	月	日
	至	平成	年	月	日